

2月2日 創世記4章1～16節

【解説と黙想】

カインとアベル

アベルは「羊を飼う者」となったから、その中から「肥えた初子」を主への献げ物とし、カインは「土を耕す者」となったから「土の実り」を献げ物とした。主がどうして「アベルとその献げ物には目を留められたが、カインとその献げ物には目を留められなかった」かは、私たちには判断する手がかりがないので、うかつな意味づけは避けたい。新約聖書も「アベルはカインより優れたいけにえを神に献げ」たとしているが、その根拠は「神がその献げ物を認められたから」（ヘブライ書11：4）という以外に理由付けをしていないからである。

問題の重心は、カインがアベルを殺した理由の方にある。1ヨハネ3：12はその理由を「自分の行いが悪く、兄弟の行いが正しかったから」だとしている。またユダ1：10は「本能的に知っている事柄によって自滅する不幸」を「カインの道」と名付けている。つまり「自分の行いが悪く、兄弟の行いが正しい」ときの「本能的」な感情によってカインはアベルを殺すことによって不幸にも自滅したのだ、という説明を新約聖書がしてくれている。自分のプライドを損なわれたことからくる本能的な強いねたみが、罪なき血を流させたのである。

正しい人の血を流す罪の延長線上に、キリストはご自身の十字架刑を位置づけている（マタイ23：35など）。福音書記者も明確に「人々がイエスを引き渡したのは、ねたみのためだと分かっていた」（マタイ27：28）と書いているように、ねたみのために罪なき血を流すカイン問題として十字架を提示している。それはなぜだろうか。

神がカインに「今、お前は呪われる者となった」と言われたとき「土よりもなお呪われる」（創世記4：11）と言われた。この、意味不明ゆえに印象深い言葉を理解させる

ために、聖書は明確な布石を置いている。それがアダムに対する神の「お前のゆえに、土は呪われるものとなった」（3：17）という言明である。

この連続性こそ、聖書が明確な意図をもってした表現にほかならない。つまり、アダムの時点ではアダム本人は呪われておらず「土」が呪われたに過ぎない。これを布石として、その「土」よりもなお、史上初めて「人間」が神に呪われるという恐ろしい事態に至った。それが無実の血を流すということだ。これが創世記の語り方である。これを受けて新約聖書は、この原罪の、いわば頂点を十字架に集約させて、キリストの無実の血を流してしまった人間の罪を、神に呪われる事態として捉えたのである。

神に呪われるという恐ろしい事態に直面してカインは青くなって言った。「私の罪は重すぎて負いきれません」（4：13）。まったく同様に、ペトロによって十字架の罪を突きつけられたとき人々は青くなって言った。「私たちはどうしたらよいのですか」（使徒2：37）。

これに対するペトロの、満を持しての答えが「悔い改めなさい。めいめい、イエス・キリストの名によって洗礼を受け、罪を赦していただきなさい」という福音の告知である。

罪の恐ろしさをもっともするどく突きつけて、カインにも、ペトロ説教の聴衆にも、罪とは罪なき人に血を流させることであり、神の呪いに値することである、という極めて強い言葉で各自の罪を自覚させたところに、神によるその罪の赦しが響き渡った。聖書の福音は、人間の恐ろしい罪をも赦す神の愛をとどろき渡らせることによって完結するのである。（赤石純也）

《参照聖句》 上記文章中の聖書箇所を参照。

2月2日 創世記4章1～16節

【説教展開例】

カインとアベル

◇..... 単元のねらい◇

罪は兄弟への妬みを生み家族を壊した。罪を覆ってくださる神の愛を感謝しよう。

「わたしの罪は重すぎて負いきれません」

アダムとエバがエデンの園を追放されてしまったあとに、カインとアベルが生まれました。兄のカインは「土を耕す者」、弟アベルは「羊を飼う者」になりました。

ある日、「土を耕す者」であったカインは、「土の実り」を主への献げ物としました。「羊を飼う者」であったアベルは、羊の群れの中から肥えた初子を持って来て、主への献げ物としました。神さまが「アベルとその献げ物に目を留められたが、カインとその献げ物には目を留められなかった」ので、カインは激しく怒りました。

どうして神さまがアベルとその献げ物に目を留められ、カインとその献げ物には目を留められなかったのか？ 皆さんは疑問に思うかも知れません。野菜よりもお肉の方が好きだったから？ カインよりもアベルのほうがいい子だったから？ しかし、その理由はわかりません。聖書に書いてあるのは、ただ、神さまはアベルの献げ物の方に目を留められた、ということだけです。神さまがアベルとその献げ物の方を喜ばれたのを見て、カインは激しく怒ってしまいました。「神さまは、兄のぼくの方よりも、弟の方を選んだ。ぼくの献げ物は選ばれなくて、弟の献げ物が選ばれた。プライドを傷つけられた！」とあって、激しく怒りました。

神さまは言われます「どうして怒るのか。どうして顔を伏せるのか。もしお前が正しいのなら、顔を上げられるはずではないか。正しくないなら、罪は戸口で待ち伏せており、お前を求める。お前はそれを支配せねばならない」。

カインは正しくなかった、カインの行いは悪かった、とあとになって新約聖書でヨハネが言っています。(1ヨハネ3:12)そして、カインはアベルを殺してしまいました。人間が初めて経験した死は、悲しいことに、このように殺人によるものでした。カインは強いねたみの気持ちが収まらず、怒りにまかせて、悪いことをしていない無実の人アベルの血を流してしまいました。

神さまに「アベルはどこにいるのか」と聞かれると、カインは知らないふりをして「知りません。わたしは弟の番人でしょうか」と答えました。神さまは「何ということをしたのか……」と言われます。そして、「お前は呪われる者となった。お前が流した弟の血を、口を開けて飲み込んだ土よりもなお呪われる」と言われました。アダムが神さまに背いて罪を犯したとき、神さまは「お前のゆえに土は呪われるものとなった」と言われました(3章17節)。そのときは、罪を犯したアダム自身ではなく土が呪われたのでした。今、カインは、その土よ

りも呪われて、自分自身が呪われる者となってしまいました。アダムが犯した罪(原罪)よりも、カインが犯した罪のほうが深刻だ、と聖書は教えています。無実の人の血を流すとは、それほど大きく深い罪なのです。

イエス・キリストを「十字架につけろ、十字架につけろ」と言って殺してしまったことは、アベル以上に無実の人である方の血を流した深い深い罪です。イエス・キリストもまた、人々のねたみのために殺されてしまいました(マタイ27:28)。自分のプライドを傷つけられたときに生じるこのねたみという感情はおそろしいものです。自分の心にそんな気持ちがないか、いつも気をつけていなければなりません。

カインは神さまに「お前は呪われる者となった。土よりもなお呪われる」と言われたとき、神に呪われるというおそろしい事態に直面して、青くなって「わたしの罪は

重すぎて負いきれません」と答えました。

ペトロが「あなたがたが十字架につけてイエスを殺した」と言ったとき、それを聞いた人たちは心を刺し貫かれて、「私たちはどうしたらよいのですか」と言いました。

自分の罪に気づいた人に与えられた言葉は「悔い改めなさい。めいめい、イエス・キリストの名によって洗礼を受け、罪を赦していただきなさい」という福音でした。

「わたしの罪は重すぎて負いきれません。[…] わたしに出会う者はだれであれ、わたしを殺すでしょう」と言ったカインに対しては、神は「いや、それゆえカインを殺す者は、だれであれ七倍の復讐を受けるであろう」とおっしゃって、カインに出会う者がだれも彼を撃つことのないように、カインにしるしを付けられたのでした。

神さまはこのように、人間のおそろしい罪をもお赦しになる憐れみ深いお方なのです。(赤石純也)

《今週の暗唱聖句》

カインは主に言った。「わたしの罪は重すぎて負いきれません。」(創世記4章13節)

2月2日 創世記4章1～16節

【幼稚科】

カインとアベル

ポイント

罪についての理解が深いほど、救いの恵みについての認識は深くなります。来週以降、神の救いの恵みが視野に入ってきますが、子どもたちは今週のうちに、「赦し」にまで進んでおいたほうがよいでしょう。

一方的に子どもたちの罪を指摘するのではなく、むしろ教師が率先して悔い改める姿勢を示す事が大切です。

「謝らなければいけない」「赦してあげなければいけない」といった言い方にならないよう注意しましょう。

展開例

悪い事をしたらどうしたらよいか。

- ・日頃（兄弟で）けんかをした事がある人はいますか？
- ・おとうさんやおかあさんにしかられた

事のある人いますか？

- ・友だちの悪口を言った事のある人はいますか？
- ・先生も実は……。
- ・悪い事をしてしまった時はどうしたらよいでしょう。

(子どもの反応)

- ・あやまる、反省する、等
- ・みんな「ごめんなさい」って謝る事ができるかな。
- ・じゃあちよつと練習してみましよう。
- ・先生もあやまってみるね。「ごめんなさい」
- ・「ごめんなさい」
- ・イエスさまは私たちの事をいつも許してくれます。
- ・お父さんやお母さんもゆるしてくれますよ。

2月2日 創世記4章1～16節

【小学科上級・中学科】

カインとアベル

1. 創世記4：1～7を読みましょう。

①カインが生まれたとき、エバはなんと言いましたか。なぜそう言ったのでしょうか。

②二人の兄弟の違いを述べてみましょう。それぞれのいけにえに対する神さまの反応は？

③カインは神さまのされた対応にどう思いましたか。何をしましたか。

④二人への反応を見て、神さまについて学べることは何ですか。

2. 創世記4：8～16を読みましょう。

①神さまに言われたことで、カインはどのような行動を起こしましたか。

②神さまはカインをどのように守られましたか。カインはどうなりましたか。

③カインとアダムの共通点について、考えてみましょう。